

# くすりのしおり

内服剤  
2015年03月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力がが必要です。

## 商品名：エスタゾラム錠 2mg 「アメル」

主成分：エスタゾラム (Estazolam)

剤形：割線入り白色の錠剤、直径 7.0mm、厚さ 2.3mm

シート記載：(表) エスタゾラム 2mg 「アメル」、エスタゾラム 「アメル」、《2》、KW088  
(裏) Estazolam 2mg 《AMEL》、エスタゾラム 「アメル」、KW088、2、リサイクルマーク、GS1 コード



## この薬の作用と効果について

脳内で作用することにより、寝つきをよくし、睡眠を持続させるベンゾジアゼピン系の薬です。通常、不眠症の治療に用いられます。麻酔前に使用されることがあります。

## 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある、重症筋無力症である、体が弱っている、脳に障害がある、呼吸機能が低下している。心臓疾患、呼吸器疾患、肝臓疾患、腎臓疾患がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** <<医療担当者記入>>
- ・ **不眠症**：通常、成人は 1 回 0.5～2 錠を（主成分として 1～4mg）を 1 日 1 回就寝前に服用します。  
**麻酔前投薬**：通常、成人は 1 回 0.5～1 錠（主成分として 1～2mg）を手術前夜の就寝前に、または 1 回 1～2 錠（主成分として 2～4mg）を手術前に服用します。  
なお、治療を受ける疾患や年齢・症状により適宜増減されます。いずれの場合も、必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・睡眠の途中で起きて用事をする場合は飲まないでください。
- ・飲み忘れて就寝し、途中で目が覚めて眠れない場合は、翌朝起きる時間までかなり時間があれば、1 回分を飲んでかまいません。起きるまでに十分な時間がないと、寝過ぎしたり、起床時に眠気が残る、ふらつくなどの薬の作用が残ることがあります。絶対に 2 回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

## 生活上の注意

- ・翌朝以降まで効果が続くことがあるので、車の運転など危険をともし機械の操作などは避けてください。
- ・飲酒により作用が強くなりあらわれることがありますので、服用中の飲酒はひかえてください。

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、眠気、ふらつき、めまい、歩きにくい、頭痛、頭重、不快感、気分の高揚、話がしにくい、貧血、血圧低下、吐き気、口が渇く、発疹、かゆみ、倦怠感、脱力感などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・けいれん・ふるえが起こる、不眠・不安になる、幻覚・妄想が起こる [連用による薬物依存傾向、離脱症状]
- ・息苦しい [呼吸抑制、炭酸ガスナルコーシス]
- ・興奮する、幻覚、妄想が起きる、まとまらない会話や行動 [刺激興奮、錯乱]
- ・発熱、のどが痛い、体がだるい [無顆粒球症]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。